

シギ・チドリ類研究の集会

ー 水田・蓮田におけるシギ・チドリ類の環境選好 ー

企画者：守屋年史（バードリサーチ）・西川雄太（東京大学生態環境調査室）

●目的

シギ・チドリ類の多くの種が国内外で減少傾向にあると報告されている中で、特に淡水湿地を利用する種の国内での減少はとりわけ顕著と言われている。自然の淡水湿地のほとんどが失われてしまった現在では、これらの種は主に水田や蓮田を利用するとされているため、農業の集約化等による農地の生息地としての質の低下が、減少要因の一つとして挙げられている。

しかし、水田や蓮田がシギ・チドリ類の生息地として重要と言われている一方で、どのような水田・蓮田をシギ・チドリ類が好むのかについての知見は非常に少ない。長距離移動するためにただでさえ非常に難しい減少要因の特定が、生息地として質の高い農地がどのようなものかよく分かっていないためにさらに困難となり、保全策を打つ段階に至っていないのが現状である。

このような現状を踏まえ、水田・蓮田におけるシギ・チドリ類保全のための基礎的な知見を整理するという目的で、今回は、水田・蓮田におけるシギ・チドリ類の環境選好について議論したい。幸い、海の干潟ではシギ・チドリ類の環境選好に関する研究例が国内外で多く報告されているため、これらから得られた知見を整理するとともに、それらが農地においてもあてはまるのかどうかを、利根川・霞ヶ浦周辺の農地で実際にとったデータで検証していくという形で情報提供したいと考えている。そして、水田・蓮田におけるシギ・チドリ類研究の今後の方針、水田・蓮田におけるモニタリングの在り方や、保全の進め方などまで、そこから広く議論を発展させていきたい。

また、多くはないと思われるシギ・チドリ類を扱う研究者との連携を深める場としたい。

●内容

話題提供

西川雄太・佐久間保彦（東京大学生態環境調査室）

『水田・蓮田におけるシギ・チドリ類の環境選好』

意見交換